

WONDERFUL WOODS

計画的に整備されたまちの中で、快適に暮らせるまちづくり

都市計画



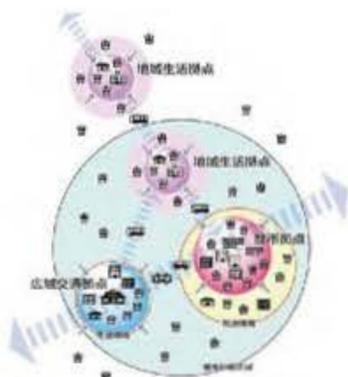
持続可能な都市経営と 活力ある地域の実現を 目指すまちづくり

人口減少が進んでも、居住する地域のなかで、生活に必要なサービスを受けられ、生活を支えるインフラが将来に渡って維持でき、地域資源の保全・活用により地域の魅力が高まり、結果として中津川市全体が持続可能なまちとなることを目指して、令和9年度を始期とする次期都市計画マスタープランを策定しています。

持続可能なまちの実現のために、目指すまちの姿＝将来都市構造として、「多拠点ネットワークによる集約型都市構造」を掲げます。



身近な暮らしを支える 生活圏の形成

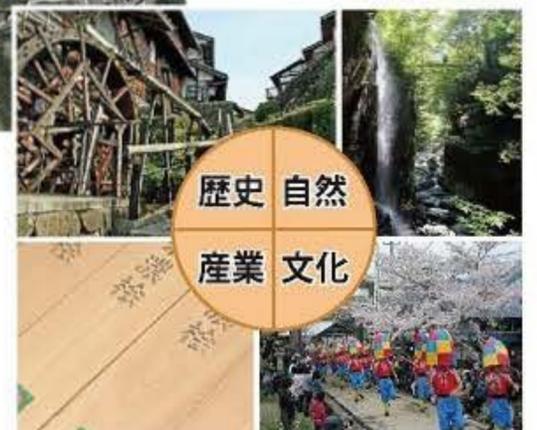


買い物や医療、教育などの生活に必要なサービス、または水道や道路、公共施設などの生活を支えるインフラを、将来にわたって維持できるよう、地域の核となる拠点形成に取り組めます。

リニアを活かす、 地域の資源を活かす

リニアを活かし、市内外との交通ネットワークの整備による新たな企業の誘致や、地場産業の振興に取り組みます。

また、市の魅力を形成する歴史・自然・産業・文化に根ざした地域資源を活かし、交流人口の増加による地域経済の活性化に取り組みます。



関連計画

- ・都市計画マスタープラン(策定中)
- ・立地適正化計画(策定中)
- ・都市交通マスタープラン・アクションプラン

